



おおひら しゅうりゅう
大平 志勇 さん

チームメイトはみんなやさしく、低学年から高学年まで仲良くサッカーをしています。県大会でベスト4以上にいきたいです！

サッカー

ヴィフ勝山サッカー



市内の小学校に通う1～6年生26人で活動しています。前身のチーム立ち上げから30年以上活動している歴史ある少年団です。技術の向上だけでなく、とにかく全員がサッカーを楽しめるような運営を心がけています！



つちだに りゅうじ
土谷 竜治 さん

サッカーを楽しんでもらうことを心がけて指導しています！勝ち負けにこだわるよりも、試合に来た子が全員出場できるように意識しています。



HOVC

バレーボール



チームメイトとは、団の活動だけでなくプライベートでも仲良しです。この仲間と一緒に、県大会ベスト8以上を目指しています！



しもかわ さち
下川 紗知 さん

バレーボールをもっと好きになってほしい！技術向上はもちろんですが、あいさつなど礼儀を身につけ社会に出て活躍できるように成長してほしい！と願いを込めて、指導をしています。



たけしま ゆうじ
竹島 勇二 さん

市内外の小学3～6年生11人が楽しく練習に励んでいます。普段はみんな仲良く和気あいあいとした雰囲気ですが、試合では手を抜かず一生懸命取り組んでいます。試合中の一致団結した応援は見物で、どのチームにも負けません！



特集

スポーツがしたいです。

私たち スポーツが大好き！

スポーツ少年団って？



「スポーツ少年団」市民の皆さんも一度はお聞きしたことがあるのではないのでしょうか？スポーツ少年団の生い立ちは、昭和39（1964）年の東京オリンピックまでさかのぼります。オリンピックに先立ち、青少年にスポーツの喜びとスポーツを通してここから育てるため、昭和37（1962）年6月に「日本スポーツ少年団」が創設されました。

スポーツ少年団の特徴



市内のスポーツ少年団には、概ね小学生が所属し、スポーツを楽しむ、その活動を通して成長する過程で多くのことを学び、経験しています。スポーツ少年団の大きな特徴は、活動拠点が地域社会の中にあることです。スポーツを通じて、学校・学年・年齢の異なる友だちや、活動を支える地域の大人との出会いを通じて、子どもたちは、協調性や創

造性を養い、社会のルールや思いやりのことを学んでいきます。また近年は指導体制の強化も進められています。各スポーツ少年団には（公財）日本スポーツ協会の公認を受けた指導者2名以上の登録が必要となっており、安全・安心の指導体制となっています。

市内のスポーツ少年団



市内で登録されているスポーツ少年団は7団体、126人が所属しており、それぞれのスポーツを通じて日々ここから育てられています。

またスポーツ少年団活動のメリットは子どもの成長だけではありません。子どもと親と一緒に活動することで、家族共通の話題が増えるほか、お子さんの成長を身近に感じることが出来ます。より深い家族の時間を共有することで、親御さんも含めた家族の成長にもつながります。次のページからは、市内で活動しているスポーツ少年団を紹介していきます。